



⇒E-mail fureainpo@gmail.com
⇒ホームページ <http://www.fureai-support.jp/>

新春

- 法人事務所・アトリエ 〒976-0042 相馬市中村字北町1-8
 - デイサービス友遊(北町)
 - デイサービス友遊(南飯沼)
 - 中央児童センター(ポニークラブ)
 - 飯豊小放課後児童クラブ(ひまわりクラブ)
 - 日立木小放課後児童クラブ(めだかクラブ)
 - 磯部小放課後児童クラブ(げんきクラブ)
 - 八幡小放課後児童クラブ(なのはなクラブ)
 - 相馬こどものみんなの家
- TEL 0244 (36) 5420
FAX 0244 (32) 0965
TEL 0244 (26) 5424
TEL 0244 (36) 3582
TEL 0244 (35) 2008
TEL 0244 (37) 8870
TEL 0244 (35) 3400
TEL 0244 (32) 1787
TEL 0244 (26) 9011
TEL 0244 (35) 4700



アトリエ下の蓮池に飛来した白鳥・・・

—新春合同メッセージ—



2025年・^{れいわ}令和7年・^{きのとみとし}乙巳年
今年もどうぞよろしく申し上げます



みんな イキイキ キラキラ いい笑顔・・・

げんきでいこうみんなともだち！！



イラスト：かいがぞうけいきょうじつの皆さん、書は友美子先生

2025年・令和7年 新年に寄せて

能登半島地震が始まった自然災害や物価高騰等、生活を圧迫する要素が多かった2024年。長引くロシアによるウクライナ侵襲、各地で起こっている紛争など戦争の脅威もまだ収まりません。68年間にわたり、核兵器のない世界を作るための努力をしてきた日本被団協(原水爆被害者団体協議会)が今年のノーベル平和賞を受賞。今年は穏やかな一年になりますよう・・・願います。

十年前から言われていた2025年問題の今年。団塊(昭和22年から24年生まれ)の第一次ベビーブームの世代が今年で75歳以上の後期高齢者となることおける社会保障の負担増や医療や介護サービス不足などの問題。少子超高齢社会になり、様々な社会現象が、身近に起きていくことが実感できる昨今であります。現状を見極め、子供たちの豊かな未来を設計する義務を感じます。

平成24年に南飯沼にデイサービス友遊を開設してから、今年で13年になります。翌年は北町にデイサービス友遊II、訪問介護事業所友遊、介護タクシー友遊・居宅介護支援事業所友遊も加わり現在に至り多くの皆さまにご利用いただいております。利用者様はじめ家族の方の想いや願いを大切に、より安心して生活できるリンクされたオアシスづくりを目指し、日々奮闘しております。

中央児童センターの管理運営を、平成18年より相馬市から委託され、活動の輪が広がりました。子ども達の豊かな心の育ちのために相馬絵画研究所で長年培ってきた活動に加え、更なる活動の場を提供して18年になります。桜丘小の放課後児童クラブに加え、平成23年から飯豊小・日立木小・磯部小・八幡小のクラブの皆さんが仲間入り。各クラブとの交流・合同での活動を通して、他地域の人との出会いの中で、気配りや思いやりの心が育まれ夫々が成長していき、頼もしい姿が見られます。平成27年からは、相馬こどものみんなの家で、安心して子育てを楽しめる場を提供しております。

かいがぞうけいきょうじつは、昭和41年に創立して、今年度で59周年。NPO法人ふれあいサポート館アトリエとして認定されて21年。アトリエは100年からの200年物の木のぬくもりのある魅力的な建物・雰囲気のある空間です。その中で3歳児から一般の方々までが一続きにアトリエを通して学び、絵を描くだけでなく遊ぶながら成長し合う姿が見られます。相馬絵画研究所30周年を記念し、平成8年に友遊寮を開業して29年。昨年の12月30日までの黒焼きで303回焼きあげました。3歳から100歳のおじちゃんおばあちゃんまで大勢の皆さんに、炎の芸術を楽しんでいただきました。

私達の地域一体の活動が、豊かさを循環させ、皆様方のQOL(クオリティオブライフ)の向上に僅かでもお役に立てますよう・・・2025年も新しいアクションを起こし、これからも、みんなが夢と希望に満ちた未来を制作できるアトリエでありたいと願っています。スタッフ一同 イキイキ キラキラ みんな いい笑顔・・・で皆様と共にこれからも歩んでいきたいと思っております。

今年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

特定非営利活動法人
ふれあいサポート館アトリエ
理事長 倉本 信之



ふれあいサポート館アトリエ 新春メッセージ

ことしもげんきでいこうみんなともだち



カレンダーを作ろう！！

日本習字・真美習字教室の水野友美子先生の指導で、習字と絵をあわせた柔らかな感じのカレンダーを手作りし、お家に持ち帰りました。



今年は「みどし」ということで漢字で「巳」とへびを、アートの表現するように筆で書いてみました。
みどしという文字と、自分の発想で五匹のへびを生き返らせます。自分が飾っておきたいカレンダー作りに挑戦です。

今年の目標や願い事も書いてみました。何でもOKですよ。ぜひ、有言実行、自分の力で願い事を叶えてみて下さい。蛇は足がなくとも前進します。前向きな発想で1年間頑張りましょう。

(友美子)

「居場所」

みなさんには「居場所」と呼べるところが何ヶ所ありますか？

私は、家庭・職場・絵画教室・・・組織？だけではなく、場所も考えると、図工室、〇〇喫茶店・・・etc. 片手ではたりないです。

「居場所」は、物理的には人が存在する場所の事ですが、心理的面でも「心」の居場所があります。単に逃げ込める場所という意味だけではなく、その人が生き生きと輝ける場であったり、自分だけの能力や役割を発揮できるような環境であったりという意味です。

私の友だちで、数年前から茶道を習っている友だちがいます。週一回ですが、なぜかその習い事の日には、いつもため息をついて渋々通っています。その友だちにとって、そこは「居場所」ではないかもしれませんね。

まり子先生は「居場所」づくりがとても上手だと、いつも感心しています。学校でのストレスをここで少しでも軽くして欲しいという思いなど、本人は気づいていないかもしれませんが「居場所」となっている子もいるのです。また、学校ではなかなか見せることができない伸び伸びとした表情や年下の子を気遣う優しいしぐさ。そして、夢中になって活動に没頭する姿を見ると『本当にアトリエに通う子たちは造形活動が心から好きなのだ』と、感動してしまいます。

「来週の絵画教室はお休みです」と帰りのあいさつをする前に確認すると、「え～～！」とがっかりする子も何人もいます。また、保護者の方から「毎回、楽しみにしているんですよ」と、耳にするとこともあります。

そんな時も、ここアトリエが、お子さんの「居場所」になってきていると感じ、うれしくなります。

ただ「居場所」は一朝一夕には生まれません。「かいがそうけいきょうしつ」に何を求めてやって来るのかを一人ひとりに寄りそいながら、これからもイキイキキラキラできる「居場所」作りをめざしていきたいです。

(裕子)



おいしかったね！おやつイロイロ・・・

おふくろの味ってどんな味

時代の変化とともに生活用式が変わり、物が豊富になり、何でも手軽に便利に手に入る時代。私たちの心までが手軽になり、各家庭でとっておきのおふくろの味から、どこでも買えるスーパーの袋の味に変わってきたのは心寂しいことです。食生活も大分変わってきた中でおふくろの味も、お煮しめや芋の煮ころがしから、スパゲッティやグラタンに替わり、蒸しパンや花林糖から、ケーキやクッキーへと替わってきましたが、おふくろが作った手作りの味を食べる幸福感は、どの世代でもきっと何にも代え難い味のはず。

アトリエでは、身体に良い栄養もさることながら、手作りおやつで心に栄養をと毎回の教室で、親心にかえておやつを用意しています。倉本家と隣の青田家で作った新鮮野菜、果物をメインに、地元産の大豆、米、小麦粉を使って、おやつ担当のゆりえ先生が作ってくれました。(ゆりえ先生10月10日女の子出産で2学期は産休中)

2学期最終日はお好み焼きのおやつ。子ども達の輝く目、野菜嫌いな子もお替り・・・大好評。私達が身近にできることは、子どもと一緒に粉まみれになり優しい心を小麦粉に練りこみことがアトリエでのおやつ役割と考えます。



私の子育てーネギの成長

あの可愛かった孫も結婚し、ひ孫をみせてくれた。孫そっくりのひ孫の顔に孫育てをしていた頃を思い返し、成長の喜びをいただいた。孫夫婦は子育て奮闘中。

孫やひ孫の成長ばかりでなく、毎日台所で成長の喜びをかみしめているモノがいる。それはネギの成長。根っここのついたネギの緑の部分を取り、根っこ部分だけ水につけておくと、切った先の部分が毎日一センチ近く伸び、孫やひ孫にも劣らない成長ぶり。皆さんぜひお試しを・・・。心にも家計にもいいですよ。

毎日、台所で見る私のささやかな楽しみです。

(まり子)



相馬市青少年健全育成市民会議・団体活動奨励事業 3泊4日リーダー育成サマー合宿(P-2)を終えて

アトリエで学んだ高校生がたちあげた元気クラブの2回目の合宿のしおりが完成しました。各教室においてありますので、合宿の成果と参加した皆さんの成長をぜひご覧下さい。「可愛い子には旅をさせよ」という諺がありますが、短い時間だったけど、親元を離れ大変だったこと、気が付いたことが多々あった合宿でした。

小さな一つでもどうしようかと自分で考え行動に移すことで自信に繋がったと思います。その後の成長には家族のフォローで更に成長していきますね。多様な体験活動を行う中で、リーダー育成世代間交流、いろいろな経験ができ、学ぶ事も多くあった合宿でした。

リーダーさん達も立場が変わり自己を見つめる時間を見出せたようです。これからも子ども達の想いを大切に拾い上げ、豊かな心や人間性・社会性を培うため、保護者の皆様と共に見守り続けたいと思います。

